

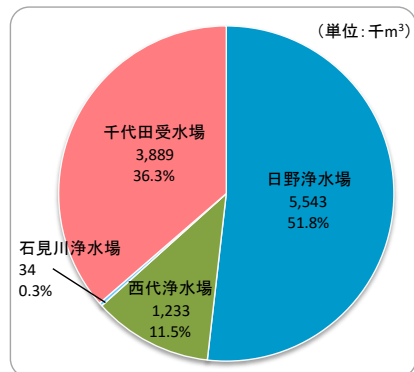
資料7 河内長野市上下水道ビジョン・経営戦略の取組状況と今後の見通し (変更・修正無し)

資料8 1ページ

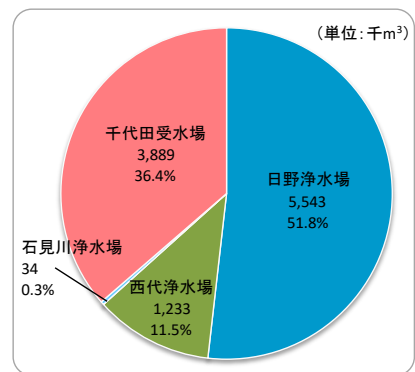
1. 水道事業の概要 (変更・修正無し)
2. 水道事業のこれまでの主な経営健全化の取り組み (変更・修正無し)
3. 現状と課題

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
「有収水量及び料金収入の実績と将来の見通し（見直し）」	「有収水量及び料金収入の実績と将来の見通し（見直し）」	【変更・修正点】将来値を目標年度（令和10年度）までの表示に変更。
「水需要予測（見直し）」	「水需要予測（見直し）」	【理由】下水道事業の図との整合性をとるため。

「各浄水場・受水場における送水量（R4）」



「各浄水場・受水場における送水量（R4）」



【変更・修正点】千代田受水場の率を36.3%から36.4%に変更。

【理由】各項目の合計を100%とするため。

資料8 2ページ

4. 水道事業の将来像・10年後のあるべき姿（変更・修正無し）
5. 施策体系図（変更・修正無し）
6. 主な施策スケジュールと取組状況（主な変更点）（変更・修正無し）

資料8 3ページ

7. 各指標の推移と目標値

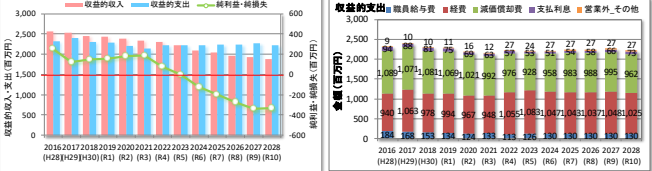
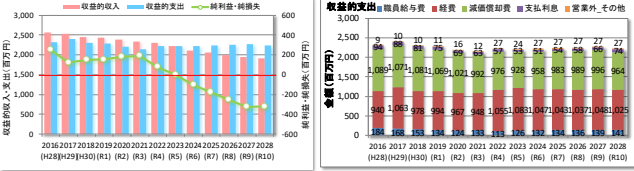
変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
		【変更・修正点】目標値の見直しを検討する指標を赤枠に変更。 【理由】目標値の見直しを検討する指標を分かりやすくするため。

8. 目標値の達成状況と今後の見込み

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
指標の「供給単価」の目標値 2028（R10）の値： （検討中）	指標の「供給単価」の目標値 2028（R10）の値： （188.2）	【変更・修正点】令和7年度使用料改定を前提とした見直し目標値を設定。
指標の「給水原価」の目標値 2028（R10）の値： （検討中）	指標の「給水原価」の目標値 2028（R10）の値： （188.2）	
指標の「職員一人当たり配水量」の目標値 2028（R10）の値：（検討中）	指標の「職員一人当たり配水量」の目標値 2028（R10）の値：（681, 690）	【変更・修正点】損益勘定職員に基づく算定により実績値を修正し、目標値を設定。

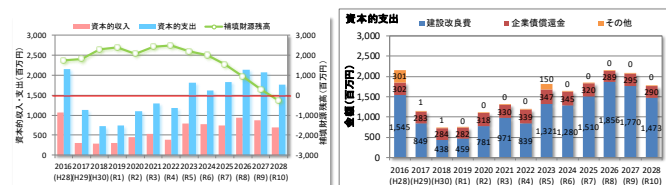
9. 水道事業の経営基盤・技術基盤の強化に向けて（変更・修正無し）

10. 財政収支見直し

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
（1）収益的収支 ■見直し 	（1）収益的収支 ■見直し 	【変更・修正点】投資・財政計画の算定に伴う値の変更。 【理由】施設整備計画の工事等費用を最新の値に、職員給与を賃金上昇率を考慮・反映した値にそれぞれ見直したため。

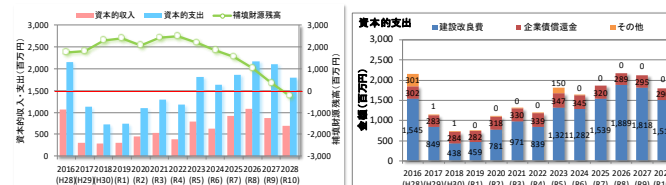
(2) 資本的収支

■見直し



(2) 資本的収支

■見直し



【変更・修正点】投資・財政計画の算定に伴う値の変更。

【理由】施設整備計画の工事等費用を最新の値に、職員給与を賃金上昇率を考慮・反映した値にそれぞれ見直したため。

資料8 6ページ

【参考】ビジョン・経営戦略の取組状況 (変更・修正無し)

資料8 7ページ

【参考】目標値と実績値一覧

目標値 中

2023 (R5) の列は削除。2028 (R10) の値を見直し後の値に置き換え。

資料8-2 1ページ

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
グラフの並び順、左から 「現行ビジョン 料金据置ケース」 「現行ビジョン 料金改定ケース」 「今回中間見直し(料金据置)」	グラフの並び順、左から 「中間見直し (料金据置ケース)」 「中間見直し (料金改定ケース)」 「【参考】現行ビジョン(料金改定ケース)」	【変更・修正点】中間見直しの状況を比較出来る形で整理。

資料8-2 2ページ

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
グラフの並び順、左から 「現行ビジョン 両ケース共通」 「今回中間見直し」	グラフの並び順、左から 「中間見直し」 「【参考】現行ビジョン」	【変更・修正点】中間見直しの状況を比較出来る形で整理。

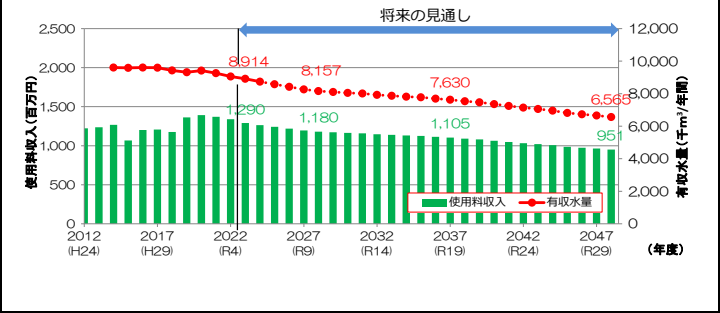
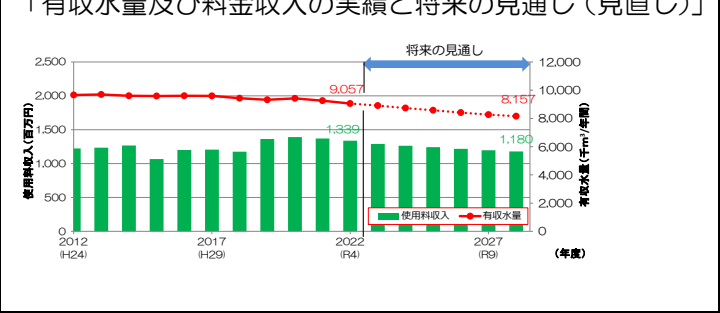
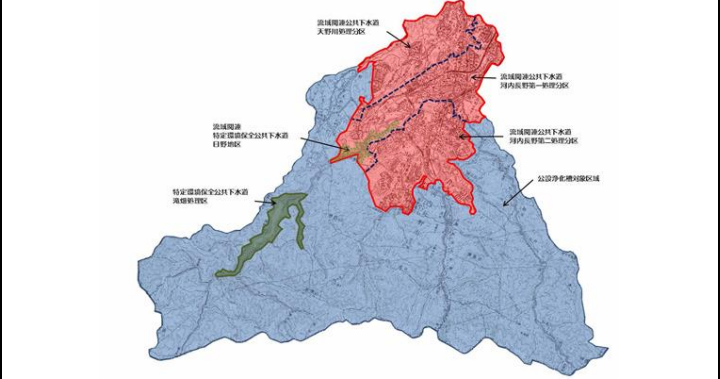
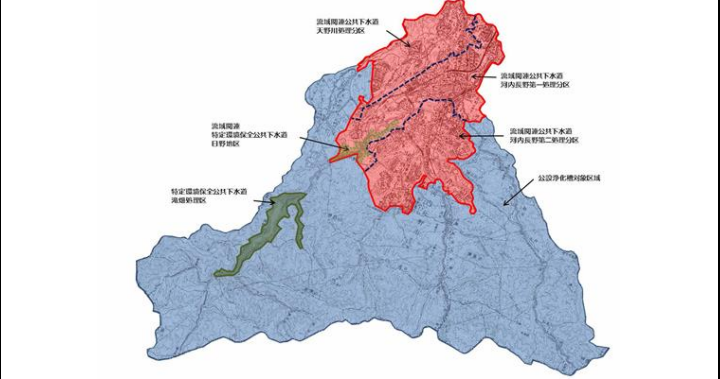
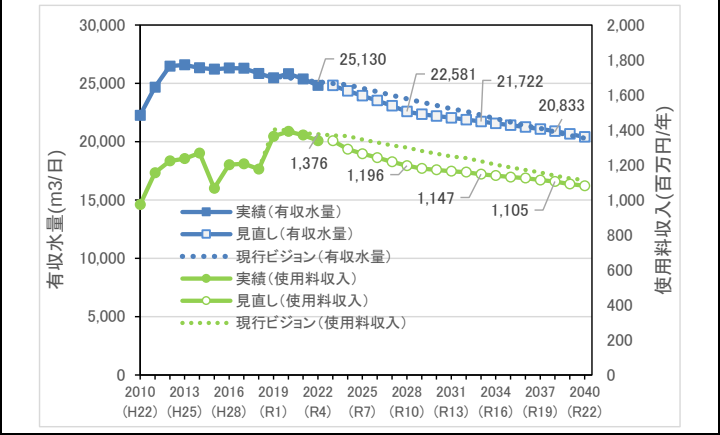
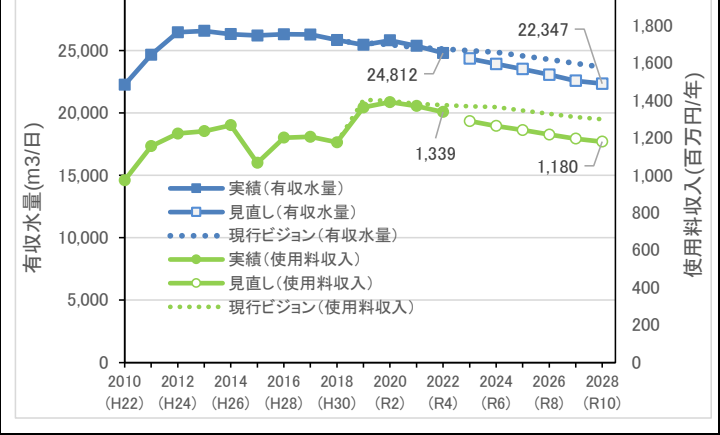
1. 下水道事業の概要

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
(1) ①中、 マンホール形式中継ポンプ場 107 機場→122 機場	(1) ①中、 マンホール形式中継ポンプ場 107 機場→121 機場	【変更・修正点】数値の修正。 【理由】令和4年度末の数値に精査したため。
河内長野市のポンプ場数の変遷 このグラフは、河内長野市のポンプ場数の変遷を示しています。縦軸は「機場数」(0-40)と「累積機場数」(0-180)を示しています。横軸は「令和元年度」(S60以前)から「令和4年度」(R4)までを示しています。データは「個人宅地帯ポンプ」(緑の棒)、ポンプ場(青の棒)、ポンプ場累計(青の線)、個人ポンプ累計(緑の線)で構成されています。赤い矢印で「耐用年数 15 年経過」を示し、その範囲で「15 年経過したポンプ場 84 機場」と記載されています。	河内長野市のポンプ場数の変遷 このグラフは、河内長野市のポンプ場数の変遷を示しています。縦軸は「機場数」(0-40)と「累積機場数」(0-180)を示しています。横軸は「令和元年度」(S60以前)から「令和4年度」(R4)までを示しています。データは「個人宅地帯ポンプ」(緑の棒)、ポンプ場(青の棒)、ポンプ場累計(青の線)、個人ポンプ累計(緑の線)で構成されています。赤い矢印で「耐用年数 15 年経過」を示し、その範囲で「15 年経過したポンプ場 113 機場」と記載されています。また、「うち 2 機場更新済み」と記載されています。	【変更・修正点】数値、図の修正。 【理由】令和4年度末の数値に精査。現行ビジョンからの経過年数を反映したため。

2. 下水道事業のこれまでの主な経営健全化の取り組み

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
	【現行ビジョン策定以降】中、 「・施設包括の導入」 「・管路包括の市域全域拡大」	【変更・修正点】文言の追加。 【理由】実際の取り組み内容に合わせるため。

3. 現状と課題

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等																														
「有収水量及び料金収入の実績と将来の見通し（見直し）」  <table border="1"><caption>有収水量・使用料収入実績と見直し（単位：千m³/年、百万円/年）</caption><thead><tr><th>年度</th><th>有収水量</th><th>使用料収入</th></tr></thead><tbody><tr><td>2012 (H24)</td><td>8,914</td><td>1,290</td></tr><tr><td>2017 (H29)</td><td>8,157</td><td>1,180</td></tr><tr><td>2022 (R4)</td><td>7,630</td><td>1,105</td></tr><tr><td>2027 (R9)</td><td>6,568</td><td>951</td></tr></tbody></table>	年度	有収水量	使用料収入	2012 (H24)	8,914	1,290	2017 (H29)	8,157	1,180	2022 (R4)	7,630	1,105	2027 (R9)	6,568	951	「有収水量及び料金収入の実績と将来の見通し（見直し）」  <table border="1"><caption>有収水量・使用料収入実績と見直し（単位：千m³/年、百万円/年）</caption><thead><tr><th>年度</th><th>有収水量</th><th>使用料収入</th></tr></thead><tbody><tr><td>2012 (H24)</td><td>8,914</td><td>1,290</td></tr><tr><td>2017 (H29)</td><td>8,157</td><td>1,180</td></tr><tr><td>2022 (R4)</td><td>7,630</td><td>1,105</td></tr><tr><td>2027 (R9)</td><td>6,568</td><td>951</td></tr></tbody></table>	年度	有収水量	使用料収入	2012 (H24)	8,914	1,290	2017 (H29)	8,157	1,180	2022 (R4)	7,630	1,105	2027 (R9)	6,568	951	【変更・修正点】将来値を目標年度（令和10年度）まで表示。 【理由】水道事業の図との整合性をとるため。
年度	有収水量	使用料収入																														
2012 (H24)	8,914	1,290																														
2017 (H29)	8,157	1,180																														
2022 (R4)	7,630	1,105																														
2027 (R9)	6,568	951																														
年度	有収水量	使用料収入																														
2012 (H24)	8,914	1,290																														
2017 (H29)	8,157	1,180																														
2022 (R4)	7,630	1,105																														
2027 (R9)	6,568	951																														
「汚水処理整備区域図」 	「汚水処理整備区域図」 	【変更・修正点】文言の修正。																														
「有収水量・使用料収入予測（見直し）」  <table border="1"><caption>有収水量・使用料収入実績と見直し（単位：千m³/年、百万円/年）</caption><thead><tr><th>年度</th><th>有収水量</th><th>使用料収入</th></tr></thead><tbody><tr><td>2010 (H22)</td><td>25,130</td><td>1,376</td></tr><tr><td>2013 (H25)</td><td>22,581</td><td>1,196</td></tr><tr><td>2016 (H28)</td><td>21,722</td><td>1,147</td></tr><tr><td>2019 (R1)</td><td>20,833</td><td>1,105</td></tr></tbody></table>	年度	有収水量	使用料収入	2010 (H22)	25,130	1,376	2013 (H25)	22,581	1,196	2016 (H28)	21,722	1,147	2019 (R1)	20,833	1,105	「有収水量・使用料収入予測（見直し）」  <table border="1"><caption>有収水量・使用料収入実績と見直し（単位：千m³/年、百万円/年）</caption><thead><tr><th>年度</th><th>有収水量</th><th>使用料収入</th></tr></thead><tbody><tr><td>2010 (H22)</td><td>25,130</td><td>1,376</td></tr><tr><td>2013 (H25)</td><td>22,581</td><td>1,196</td></tr><tr><td>2016 (H28)</td><td>21,722</td><td>1,147</td></tr><tr><td>2019 (R1)</td><td>20,833</td><td>1,105</td></tr></tbody></table>	年度	有収水量	使用料収入	2010 (H22)	25,130	1,376	2013 (H25)	22,581	1,196	2016 (H28)	21,722	1,147	2019 (R1)	20,833	1,105	【変更・修正点】将来値を目標年度（令和10年度）まで表示。 【理由】水道事業の図との整合性をとるため。
年度	有収水量	使用料収入																														
2010 (H22)	25,130	1,376																														
2013 (H25)	22,581	1,196																														
2016 (H28)	21,722	1,147																														
2019 (R1)	20,833	1,105																														
年度	有収水量	使用料収入																														
2010 (H22)	25,130	1,376																														
2013 (H25)	22,581	1,196																														
2016 (H28)	21,722	1,147																														
2019 (R1)	20,833	1,105																														

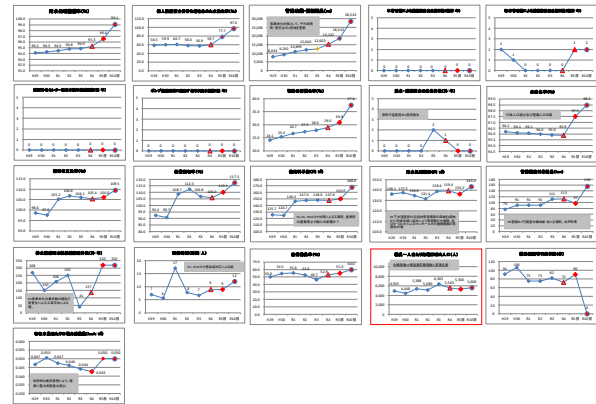
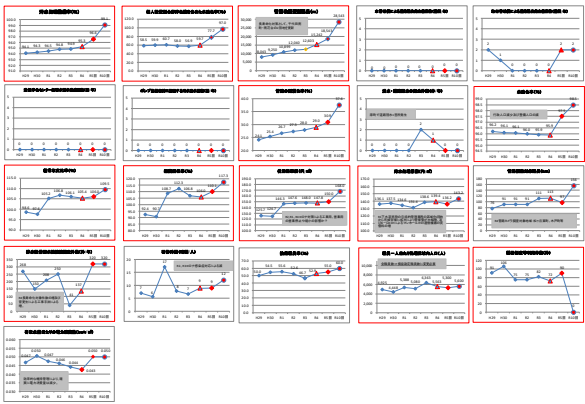
4. 下水道事業の将来像・10年後のあるべき姿（変更・修正無し）

5. 施策体系図

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
施設の改築更新 中、 「・老朽化管路（污水・雨水）の改築・更新を計画的に実施」	施設の改築更新 中、 「・老朽化管路（污水・雨水）の改築更新を計画的に実施」	【変更・修正点】表記の統一。

6. 主な施策スケジュールと取組状況（主な変更点）（変更・修正無し）

7. 各指標の推移と目標値

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
		【変更・修正点】目標値の見直しを検討する指標を赤枠に変更。 【理由】目標値の見直しを検討する指標を分かりやすくするため。

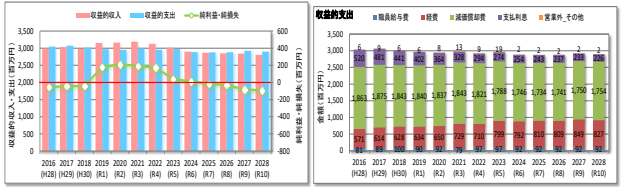
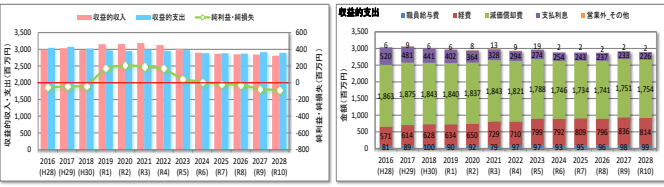
8. 目標値の達成状況と今後の見込み

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
指標の「污水处理整備率」の備考（未達の理由／目標値の見直し） 整備済み区域の人口減少に加え、新規整備区域の水洗化率が現況より小さいため未達となった。	指標の「污水处理整備率」の備考（未達の理由／目標値の見直し） 整備済み区域の人口減少や、新規整備区域の水洗化率が現況より小さいことに加え、人件費・材料費の上昇、交付金の減少などに伴う整備単価高騰、さらに職員数の減少により、当初の計画どおり整備することが困難となり、整備概成年を令和9年度に延伸したため未達となった。	【変更・修正点】第1回経営懇談会での委員の質問に対する回答に基づく理由を追記。
指標の「経常収支比率」の目標値 2028（R10）の値（検討中）	指標の「経常収支比率」の目標値 2028（R10）の値（107.9）	【変更・修正点】令和7年度使用料改定を前提とした見直し目標値を設定。
指標の「経費回収率」の目標値 2028（R10）の値（検討中）	指標の「経費回収率」の目標値 2028（R10）の値（113.4）	
指標の「使用料単価」の目標値 2028（R10）の値（検討中）	指標の「使用料単価」の目標値 2028（R10）の値（184）	
指標の「污水处理原価」の目標値 2028（R10）の値（検討中）	指標の「污水处理原価」の目標値 2028（R10）の値（162.0）	
指標の「職員一人当たり処理区域人口」の実績値 2022（R4）の値 目標値 2023（R5）の値 目標値 2028（R10）の値（検討中）	指標の「職員一人当たり処理区域人口」の実績値 2022（R4）の値（8,597） 目標値 2023（R5）の値（10,400） 目標値 2028（R10）の値（9,900）	【変更・修正点】損益勘定職員に基づく算定により実績値を修正し、目標値を設定。

9. 下水道事業の経営基盤・技術基盤の強化に向けて

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
(2) 投資的経費の課題 中、 「◆下水道施設の老朽化に対する改築・更新のための 資金確保」	(2) 投資的経費の課題 中、 「◆下水道施設の老朽化に対する改築更新のための資金 確保」	【変更・修正点】表記の統一。

10. 財政収支見直し

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
(1) 収益的収支 ■見直し 	(1) 収益的収支 ■見直し 	【変更・修正点】投資・財政計画の算定に伴う値の変更。 【理由】経費の削減（台帳システムの庁内GISへの統合、包括管理委託の共同化）、人件費の見直し（賃金上昇を考慮）、一般会計からの繰入（令和6年度資金不足分として未普及整備費用の繰入）を考慮・反映した値に、それぞれ見直したため。
(2) 資本的収支 中、 「●現行ビジョン（使用料改定ケース）で予定していた令和6年度の使用料改定の延期により、令和6年度以降は建設改良に係る補填財源が不足します。」	(2) 資本的収支 中、 「●現行ビジョン（使用料改定ケース）で予定していた令和6年度の使用料改定の延期により、令和7年度以降は資本的収支不足に係る補填財源が不足します。」	
(3) まとめ 中、 「今後も使用料収入の増加に向けての働きかけや、施設・設備の長寿命化による長期的な経費削減に努めるものの、必要とする施設整備を実施するための財源が不足するため、将来的な使用料改定などの財源の確保が必要となります。」	(3) まとめ 中、 「今後も使用料収入の増加に向けての働きかけや、施設・設備の長寿命化による長期的な経費削減に努めるものの、下水道施設の維持管理費に係る財源や資本的収支不足に係る補填財源が不足するため、将来的な使用料改定などの財源の確保が必要となります。」	【変更・修正点】第1回経営懇談会での委員の指摘に基づく修正。

【参考】ビジョン・経営戦略の取組状況

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
浄化槽の整備 令和4年度 中、 「公共浄化槽の設置（32件）」	浄化槽の整備 令和4年度 中、 「公共浄化槽の設置（12件）」 「公共浄化槽の帰属（20件）」	【変更・修正点】実際の文言・値に修正。
施設の改築更新 中、 「・老朽化管路（雨水・汚水）の改築・更新を計画的に実施」	施設の改築更新 中、 「・老朽化管路（雨水・汚水）の改築更新を計画的に実施」	【変更・修正点】表記の統一。
施設の改築更新 中、 「・機械設備および電気設備の改築・更新を計画的に実施」	施設の改築更新 中、 「・機械設備および電気設備の改築更新を計画的に実施」	

【参考】目標値と実績値一覧

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
指標の「個人設置型合併浄化槽を含めた水洗化率」 中 計算式 「公設浄化槽および個別処理を推進する区域の個人設置型合併浄化槽整備人口」	指標の「個人設置型合併浄化槽を含めた水洗化率」 中 計算式 「公共浄化槽および個別処理を推進する区域の個人設置型合併浄化槽整備人口」	【変更・修正点】文言の修正。
指標の「管路改築・更新延長 中、 指標 「管路改築・更新延長」 指標の選定理由 「管路施設の改築・更新の進捗状況を把握するため」	指標の「管路改築・更新延長 中、 指標 「管路改築更新延長」 指標の選定理由 「管路施設の改築更新の進捗状況を把握するため」	【変更・修正点】表記の統一。
指標の「本管破損による道路陥没発生箇所数 中、 指標の選定理由 「管路施設の改築・更新計画の妥当性を判断するため」	指標の「本管破損による道路陥没発生箇所数 中、 指標の選定理由 「管路施設の改築更新計画の妥当性を判断するため」	
指標の「取付管破損による道路陥没発生箇所数 中、 指標の選定理由 「管路施設の改築・更新計画の妥当性を判断するため」	指標の「取付管破損による道路陥没発生箇所数 中、 指標の選定理由 「管路施設の改築更新計画の妥当性を判断するため」	
指標の「滝畑浄化センターにおける処理水質未達成回数 中、 指標の選定理由 「滝畑浄化センターにおける機械設備および電気設備の改築・更新計画の妥当性を判断するため」	指標の「滝畑浄化センターにおける処理水質未達成回数 中、 指標の選定理由 「滝畑浄化センターにおける機械設備および電気設備の改築更新計画の妥当性を判断するため」	
目標値 中 2023（R5）の列は削除。2028（R10）の値を見直し後の値に置き換え。		

資料9-2 1 ページ

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
グラフの並び順、左から 「現行ビジョン 使用料据置ケース」 「現行ビジョン 使用料改定ケース」 「今回中間見直し（使用料据置）」	グラフの並び順、左から 「中間見直し （使用料据置ケース）」 「中間見直し （使用料改定ケース）」 「【参考】現行ビジョン（使用料改定ケース）」	【変更・修正点】中間見直しの状況を比較出来る形で整理。

資料9-2 2 ページ

変更・修正前	変更・修正後	変更・修正点、理由等
グラフの並び順、左から 「現行ビジョン 両ケース共通」 「今回中間見直し」	グラフの並び順、左から 「中間見直し」 「【参考】現行ビジョン」	【変更・修正点】中間見直しの状況を比較出来る形で整理。